報道関係各位

2014 年 1 月 15 日
アルプス システム インテグレーション株式会社

ALSI アクセスログ分析ソフト「InterSafe LogDirector Ver. 4.0」を発売開始

Web サービス利用の可視化、ウイルス検知のリアルタイムレポートを実現

アルプス システム インテグレーション株式会社（本社:東京都大田区、代表取締役社長:麻地 徳男、以下 ALSI(アルシー)）は、Web フィルタリングソフト「InterSafe WebFilter（インターセーフ ウェブフィルター）」のアクセスログ分析ソフト「InterSafe LogDirector（インターセーフ ログディレクター）」をバージョンアップし、2014 年 1 月 15 日より発売開始することを発表いたします。

製品名	Web アクセスログ分析ソフト「InterSafe LogDirector Ver. 4.0」
発売開始日	2014年 1月 15日
ターゲット	企業、自治体、官公庁、学校など
価格	・Basic ： 無償 （「InterSafe WebFilter」にバンドル） ・Professional ： 有償 （ 100ユーザの場合： 初年度98,000円/年、次年度以降24,500円/年 ）
詳細情報 URL	http://www.alsi.co.jp/security/isld/

■バージョンアップの概要

昨今、ストレージサービスやSNS、オンラインメモツールなど、クラウド上にデータをアップロードして情報共有したり、ファイルを保存したりすることができるサービスが増え、利用者が拡大しております。USB メモリなどの物理的なデータ持ち出しに加え、新たな情報漏洩経路が増えていることから、企業や自治体、官公庁、学校など、個人情報や機密情報を取り扱う組織においては、情報漏洩に繋がる新たなWebサービスについても、利用状況を把握する必要性が出てきております。

このようなインターネットの進化に対応するため、ALSI は「InterSafe LogDirector」をバージョンアップし、新しいアクセス分析のプラットフォームを提供いたします。この度のバージョンアップではレポート・分析機能を強化し、Gmail や Evernote、Dropbox、Facebookなど、どのようなサービスで何を行ったのかを明らかにすることで、業務利用や私的利用の実態を調査・把握し、情報漏洩の未然防止に役立てることができます。また、画面インターフェースもリニューアルし、操作性を向上することで、より使いやすい製品へと進化いたします。

▲誰がいつ、どのようなサービスで何を行ったのかを、可視化することができる。

■バージョンアップの特長

①Web サービスの分析機能強化(※1)

SNS や Web メール、ストレージサービスの利用状況をサービス別に可視化して、分析レポートを表示します。
また、送信したメールや SNS にアップロードしたファイルを復元することも可能です。

②クライアント環境を多彩な切り口で可視化(※1)

アクセスしたサイトのカテゴリや利用ブラウザ、OS、時間帯など、ワンクリックで利用状況を可視化します。

③ウイルス検知をリアルタイムでレポート

Web フィルタリングソフト「InterSafe WebFilter」のウイルススキャン連携機能により、ウイルス検知ログのアラートメールをリアルタイムで出し、検知件数を従業員／部門別にランキング表示します。

※掲載されている会社名及び商品名は各社の商標または登録商標です。 ※1: 有償の Professional 版の機能となります。

【このリリースに関するお問い合わせ・取材受付先】
アルプス システム インテグレーション株式会社 URL:http://www.alsi.co.jp/
〒145-0067 東京都大田区雪谷大塚町 1-7 TEL:(03)5499-8043 FAX:(03)3726-7050
広報担当:桑野 宏子（ kuwano@alsi.co.jp ）